

「長野県発明研究会創立50周年によせて」

会長 小野 武志

長野県発明研究会の創立五十周年にあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

長野県発明研究会の創立五十周年を迎え、ここに記念式典が挙行できますことは、会員の皆様をはじめ、ご支援いただきました多くの皆様のお陰であり、深く感謝を申し上げます。

長野県発明研究会は五十年前、浅間山を望み、千曲川が流れる自然豊かな上田市に、昭和37年9月に9名の会員を以って発足いたしました。以来、先輩諸氏の並々ならぬ努力と熱意、及び社団法人発明学会のご指導等によりまして、現在では上田、松本、長野、伊那、諏訪の五つの会場で日曜発明学校を毎月開催し、県内全体では100名を雄に超える会員数を有し、多くの町の発明家が誕生して、発明の大衆化に貢献してまいりました。

この間、特筆すべき点は、県内5ヶ所の日曜発明学校ではそれぞれが発足以来、毎月必ず発明学校を開催している点です。私が知る限り、何らかの都合で開催を休んだということは覚えがなく、会場の都合等により予定していた日に開催できなくても、必ず予定していた幾日か前後の日には開催しております。

これは本当に先輩諸氏のご努力のみならず、アイデア発想を始めとする発明といったものが本当に楽しいものとして生活の中に溶け込んでいった結果だと思えます。今後も先人にならって発明を大きく楽しみ、発明から多くのことを学び、大きな仲間の輪を作って社会に役立つ活動を行って長野県発明研究会を発展させていきたいと思えます。

本日の50周年記念式典では長野県発明研究会の運営や発展にご尽力いただいた多くの方々に感謝をすると共に、これまでの成長を糧に今後の飛躍をするために講演会やら祝賀会等を計画してまいりました。

この50周年を節目とし、さらにこの自然豊かな長野県という地域に根ざした発明活動を皆様と共に推進して参りたいと思えます。

本日もご参集の会員の皆様にはそれぞれの地域での発明学校活動を益々盛り上げていただくことで長野県発明研究会の更なる発展にご協力をお願いすると共に、上部団体である社団法人発明学会には今後とも更なるご指導をお願いいたします。

本日を迎えるにあたり、各日曜発明学校より選出された実行委員の皆様には大

変な労力をお願いし、本日も色々ご協力いただいております。お陰さまでこのように盛大な式典を開催することができました。深く感謝いたします。

長野県発明研究会の更なる発展を祈念し、本日ご臨席を賜りました皆様のご健康をご祈念申し上げてご挨拶とさせていただきます。